

## ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。（建築基準法施行令第93条）

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県県土整備部建築課

























# ボーリング柱状図

調査名 設計業務委託 宇都宮東警察署庁舎新築工事

ボーリングNo																				
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B-10		調査位置	宇都宮市中今泉3-5-5				北緯	36° 34' 0.06"				
発注機関	栃木県				調査期間	平成 29年 9月 8日 ~ 29年 9月 11日			東経	139° 54' 27.65"			
調査業者名				主任技師				現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	113.84m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 南 90° 東	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	TOHO-DODLXS0		ハンマー落下用具	半自動	
総掘進長	5.45m	度	0°	向				試験機	NFD10-M		ポンプ	BG-3CL	

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	層深 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験	試験名および結果	試料採取番号	採取方法	室内試験 (月日)	掘進 (月日)	
											深 (m)	10cmごとの打撃回数			打撃回数 / 貫入量 (cm)							N 値
113.54	0.30	0.30			腐植シルト	暗黒褐			シルト主体で腐植物多量に混入する所々径20mm程度の礫混入 含水中位	9/8 0.60	1.15	5	6	8	19	19		1.15	1	○		
					砂礫	暗灰 ~ 暗黒褐	中位 ~ 非に密 ~ 非に密 ~ 非に密 ~ 非に密		礫径最大100mm程度 礫径5~30mm程度の亜円礫主体 マトリクスは砂にて充填される 全体にルーズ 深度1.90~2.60m間、径100mm程度の玉石多量に混入 深度4.80m以深、砂の含有率高い	1.45	23	27	50	20	75			2.15	2	○		
										3.15	11	11	21	43	30	43			3.15	3	○	
										3.45	22	28	9	50	19	79			3.45	4	○	
										4.15									4.15	4	○	
										4.34									4.34	4	○	
108.39	5.15	5.45									5.15	11	11	11	33	33		5.15	5	○		9/11
											5.45							5.45				

地下水位 9/11 0.65m



